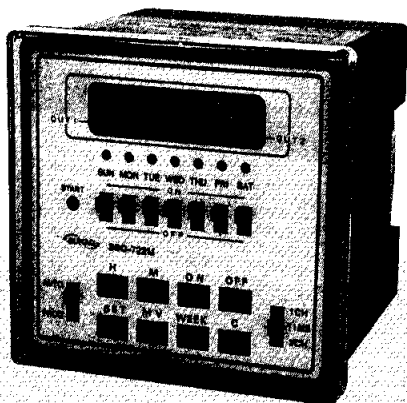


カレンダータイマー

デジタル 取扱説明書



※電源投入後に [START] を押してから操作方法にしたがってセットして下さい。

SSC-722M

目次

●各部の名称・各部の機能	2・3ページ
●プログラムの一部消去	3ページ
●プログラムの全消去	3ページ
●追加プログラムの設定	3ページ
操作方法	
①設定エラー表示	4ページ
②現在時刻の設定	5ページ
③プログラム操作例(1CH・2CH)	6・7ページ
●仕様	8ページ
●外形寸法図	8ページ
●参考回路	9ページ
●入力・出力端子	9ページ
●注意事項	11ページ

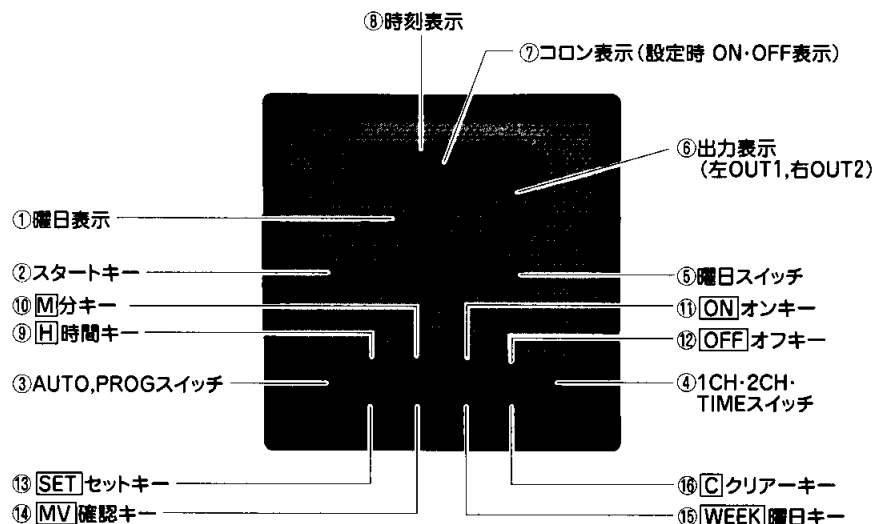
このたびは当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
下記に取り扱い上の重要な事項を列記しましたので内容を十分ご理解の
うえご使用下さい。



感電及び機器の損傷防止の 為次の事項を守って下さい。

1. 水がかからないようにして下さい。又、濡れた手で触らないで下さい。
2. 元電源には漏電ブレーカー等を必ず使用して下さい。
3. タイマーの取り付け、修理などの場合は必ず元電源を切ってから行って下さい。
4. 購入品の電源電圧と接続する電源電圧の間違いのないことを確認のうえ接続して下さい。
5. 出力には過大電流が流れないよう仕様に記載の範囲内で接続して下さい。
6. 前面カバーは取り付けておいて下さい。

◆各部の名称



◆各部の機能説明(1)

- ①曜日表示……………現在の曜日を表示します。
- ②スタートキー……………スタートキーを押した時にリセットします。(プログラム全てクリアー)
- ③AUTO、PROGスイッチ……………
 - AUTO (自動)……………タイマーとして動作します。
 - PROG (設定)……………現在時刻の設定とプログラム設定及びプログラム修正を行います。
- ④1CH、TIME、2CHスイッチ……………
 - TIME (時計)……………現在時刻の修正及び通常動作。
 - 1CH……………1CHのプログラム設定。
 - 2CH……………2CHのプログラム設定。
- ⑤曜日スイッチ……………各曜日に応じて、ON、OFFを設定します。
- ⑥出力表示……………出力がON状態の時点灯。(OUT1が1CH出力、OUT2が2CH出力)
- ⑦コロン表示又はON、OFF……………設定時は消灯、自動運転時は点滅(1秒間隔)、タイマーのプログラム表示時及びプログラム確認時に上にON、下にOFF表示します。
- ⑧時刻表示……………現在時刻及び確認時プログラム時刻を表示します。

□各部の機能説明(2)

- キー説明……………
- ⑨ **[H]** 時間キー…………… 現在時刻の修正及びプログラム設定時に使用
 - ⑩ **[M]** 分キー……………
 - ⑪ **[ON]** オンキー…………… ON設定
 - ⑫ **[OFF]** オフキー…………… OFF設定
 - ⑬ **[SET]** セットキー…………… 現在時刻設定とプログラム時刻の設定
(1CH、2CH各16動作を越えた場合はFULLと表示
します。)
 - ⑭ **[MV]** 確認キー…………… プログラム時刻の確認
 - ⑮ **[WEEK]** 曜日キー…………… 曜日の設定
 - ⑯ **[C]** クリアーキー…………… プログラムの消去
- ※ **[H]** **[M]** **[WEEK]** **[MV]** の各キーは連続送りができます。(1秒以上押しつづける。)
- 一部消去…………… **[MV]** (確認) キーで確認中、表示の設定時刻が不用の時には **[C]** (クリアー) キーを押すと表示した設定を消去します。
- 全消去…………… **[SET]** キーを押しながら **[C]** (クリアー) キーを押すと時刻表示が **[0 00]** となり各々1CH又は2CH全てのプログラムが消去されます。
- 追加プログラム設定… **[MV]** (確認) キーで確認後に時間表示が **[0 00]** となります。
その表示のまま **[H]** **[M]** … キーの操作により設定してください。
[MV] **[MV]** **[MV]**
[0 00] (この状態で追加プログラム時刻をセットする。)

設定エラー表示

モードスイッチの位置

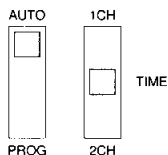


表 示

Er:11 1CH

Er:21 2CH

Er表示と、時刻を交互に表示する。

Er:12 1CH

Er:22 2CH

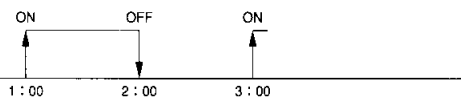
Er表示と、時刻を交互に表示する。

Er:13 1CH

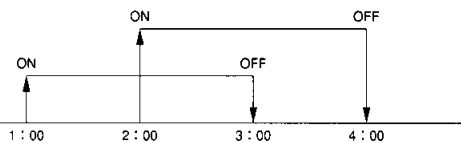
Er:23 2CH

Er:13、Er:23、時刻を順次表示する。

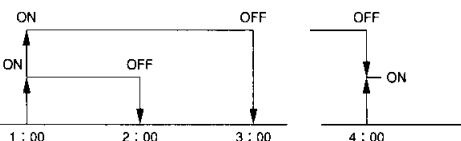
プ ロ グ ラ ム 例



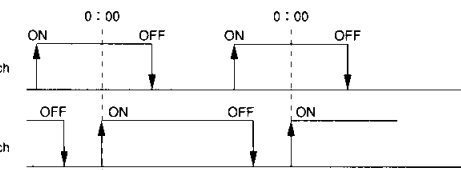
ON、OFFペアで設定されていない。



ON時間帯が重なっている。



同一時刻が2つ以上(重複)存在している。



2つのチャンネルの出力が両方OFFになる時刻が存在しない。

(曜日更新が行われないプログラム内容)

現在時刻の設定

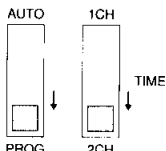
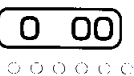
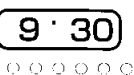
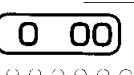
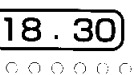
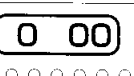
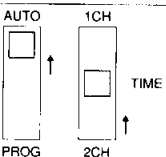
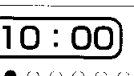
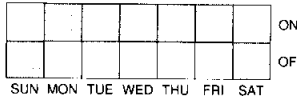
〈操作例〉月曜日8時30分の場合

モードスイッチの位置	表 示	キ ー 操 作
 <p>AUTO 1CH PROG 2CH TIME</p>	 <p>● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ SUN</p>	<p>時刻表示部を見ながら [H] キーを押して [8] 表示にします。</p>
	 <p>● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ SUN</p>	<p>時刻表示部を見ながら [M] キーを押して [30] 表示にします。</p>
	 <p>○ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ MON</p>	<p>曜日表示部を見ながら [WEEK] キーを押して [MON] 表示にして [SET] キーを押して下さい。</p>
 <p>AUTO 1CH PROG 2CH TIME</p>	 <p>○ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ MON</p>	<p>現在時刻が表示します。</p>

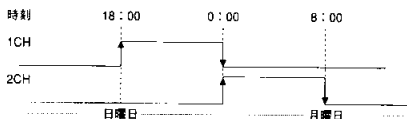
★内部秒カウunterはSETキーを押し離れた時に“00”よりスタートします。

〈操作例〉2CHへのプログラム設定例

月曜日～金曜日、9：30分ON～18：30分OFFの場合

モードスイッチの位置	表 示	キ ー 操 作
		
		時刻表示部を見ながら [H] キーを押して [9] 表示にし、 [M] キーを押して [30] 表示にします。 次に [ON] キーを押します。
		[SET] キーを押してON時刻が設定されました。
		時刻表示部を見ながら [H] キーを押して [18] 表示にし、 [M] キーを押して [30] 表示にします。 次に [OFF] キーを押します。
		[SET] キーを押してOFF時刻が設定されました。 ★[MV] キーによりプログラムの確認をして下さい。 ・設定ミス及びプログラム変更の場合は [C] キーを押すと表示した不用の設定が消去します。再度設定しなおして下さい。 ・[SET] キーと [C] キーを同時に押すとすべてのプログラムが消去します。
		・現在時刻が表示します。 ・[Er11]・[Er12]・[Er21]・[Er22]・[Er13]・[Er23] が表示した場合はプログラム誤設定です。P4を参照して下さい。
曜日選択スイッチ 	・曜日選択スイッチのMON～FRIまでをONにします。	

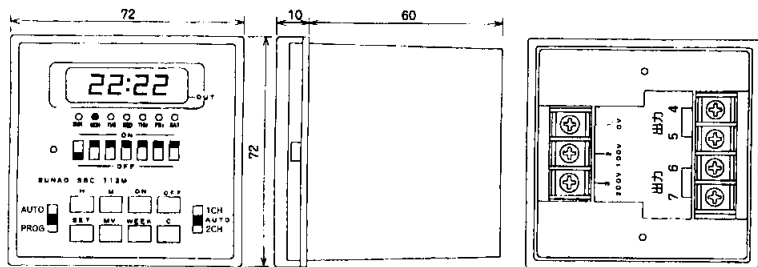
注) 1CHのOFF時刻が0：00、2CHのON時刻が0：00であるプログラムで、現在時刻が、0：00になった場合には、曜日の更新を行います。



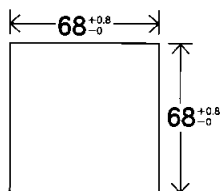
仕様

型番	SSC-722M
定格電圧	AC-100V、200V(端子選択)
周波数	50/60Hz共用
停電補償	累積5年間(リチウム電池使用)
電圧変動率	定格電圧±15%以内
周囲温度	-10℃~50℃以内
接点定格	常用・抵抗負荷 AC250V 10A(合計)
出力	接点出力(1a×2回路)
設定回数	(1CH、2CH)各16動作
設定間隔	最小1分
時間精度	±15秒/月(平均25℃)
消費電力	約3VA(AC200V、60Hz印加時)
重量	約240g
外形寸法	パネル型72×72×70

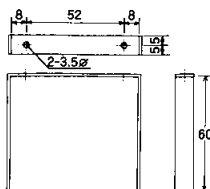
外形寸法図



パネルカット寸法

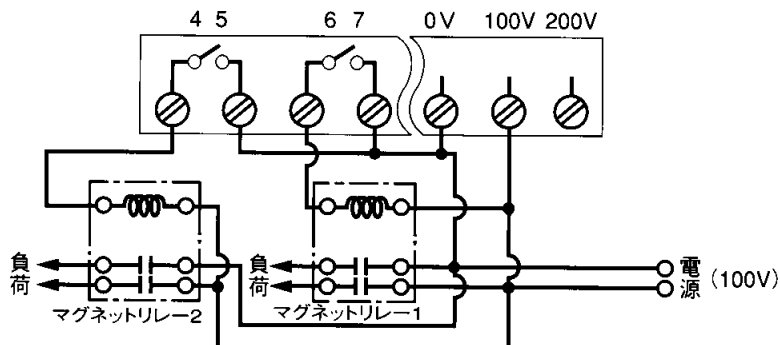


取付金具

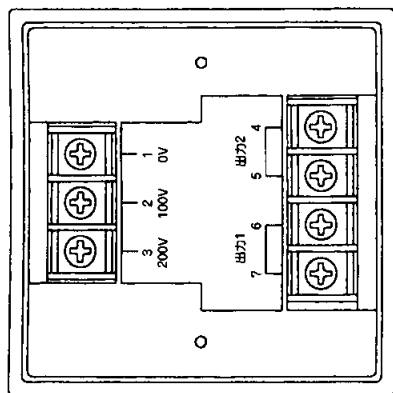


参考回路

(1) 電磁開閉器を御使用の場合



入力・出力端子



制御出力……………接点出力(1a×2回路)

抵抗負荷……………10A(出力1.2合計)

負荷装置の電流容量が大きな場合は
電位開閉器は使用下さい。

端子
接続

1-0V	4	出力 2
2-100V	5	
3-200V	6	出力 1
	7	

■ご注意事項

SSCは次のような場所はさけてご使用ください。

- 周囲温度が-10℃以下、+50℃以上の場所
- 湿度が85%以上の場所
- 温度変化急激で結露する場所
- 可燃性ガスや腐蝕性ガスのある場所
- ホコリの多い場所
- 電池寿命………常時AC電源で動作するので交換は不要と思われませんが交換の場合は5～6年を目安といたします。
- 振動や衝撃の大きな場所
- 直射日光や雨の当たる場所
- 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
- 異常なノイズやサージ電圧のある場所

※本取扱説明書記載の仕様等につきましては改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SUNAO スナオ電気株式会社

本社・工場 静岡県浜松市下石田町1495 電話(053)421-2281(代表)
FAX(053)422-0988

(キリトリ)

CALENDAR・TIMER保証書

型 式	製造番号
ご住所	
会社名	
担当者名	TEL.
保証期間	平成 年 月 日～ 年 月 日
販売店	
住 所	
会社名	

下記の通り保証いたします

- 1) 正常な使用状態による故障については御買上げの日より1ヵ年間無償修理いたします
- 2) 次の場合は保証期間中でも有償修理となります
 - イ) 使用上の誤り、お客様の改造等による故障
 - ロ) 落下等による破損、及び故障
 - ハ) その他自然故障以外の場合

製造元 SUNAO スナオ電気株式会社